

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	本施設の利用者の意向を尊重し、利用時から希望の医療機関と相談しながら、適切なケアをしていくが、重篤化や終末期に向けた事業所の方針を作成していない。	重篤化して、いざ終末期から、重篤化してからのケア、また、終末期に向けたケア方針の明瞭化を示す。	利用者が重篤化した場合や終末期に向けた方針を作成する。	6ヶ月
2	35	施設を想定した避難訓練を実施しているが、参加できない職員もある。地域との協力体制づくり構築しておらず、災害時の備蓄も乏しい。	全職員が避難訓練に参加できる体制を作り、回数も増やしていく。地域との協力体制は、具体的な打ち合わせをしていくが、運営推進会議等と話し合いをせよ。	様々な想定で避難訓練の回数を増やしていく。地域との協力体制を構築し、備蓄も早急に準備する。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。